

キャラクター名 ゼルディアス=パークライト プレイヤー名

種族	ドレイク	種族特徴	暗視/限定電化/光プレス/弱点(魔法+2)		
生まれ	神官	性別	男	年齢	121
冒険者Lv	9	経歴	国王に会ったことがある		
経験点	0		投獄された事がある 今でも使う決めポーズを持っている		

技	10	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	4	2		16 + 2	3	フェンサー	9		
体	13	敏捷度	6	2		18	3	プリースト/ザイア	2		
		筋力	7	8		28 + 2	5	エンハンサー	1		
心	7	生命力	10	1		24	4	アルケミスト	1		
		知力	14			21	3				
		精神力	5	3		15	2				

戦闘特技		IB	ポイント
両手利き		IB32	p
武器習熟A/ソード		IB31	p
二刀流		IB30	p
魔力撃		IB39	p
武器習熟S/ソード		IB31	p
			p
			p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドレイク語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
マッスルベアー	
高所攻撃	
HP強化	
探索指令	
チャージ	
超高所攻撃	
ヴォーパルウェポン	

名誉アイテム	点数
アルケミーキット専用化	50
名誉人族	250
名誉点 所持 0 /合計 300	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	9	12	12	14
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク				筋力				回避力				防護点			
鎧	アラミドコート					5				1				2			
盾																	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)																	
回避技能	フェンサー					合計値				13				2			

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ピアシング	1H	4		2d+ 12	8	17	14										
ピアシング	1H	4		2d+ 12	8	17	14										
				2d+													

一般装備品	(消耗チェック)
昔バジリスクに貸した	○□□○□□
冒険者キット	○□□○□□
着替え	○□□○□□
魔香草x3	○□□○□□
赤Aカードx6	○□□○□□
赤Sカードx2	○□□○□□

デクスタリィポーションx2	○□□○□□
魔晶石5点x7	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
所持金	0 G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	18 m	54 m	2d+ 13	2	53

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 0	2d+ 13	2d+ 11	21

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	2	5			

装備品	説明
頭	
耳	聖印
顔	
首	ポーションインジェクター デクスタリィポーション入り
背中	
右手	筋力腕輪
腰	アルケミーキット
足	
その他	

装備品	説明
左手	器用腕輪

— その他メモ —

とある蛮族国家を支配する一族に生まれたドレイク。常日頃から人間奴隷という資源を無駄に浪費するタイプの蛮族を嫌っており、人族奴隷をある程度保護する方向で動いていた。(単純に生産効率の問題である) 覇権を争う他蛮族の一人の陰謀によって「あの男は国王の方針に不満がある」とかなり曲解して報告され、投獄された後見せしめ兼処刑として魔剣を折られる事になる。死体は川に投げ入れられたが実のところ瀕死の状態で生きており、彼は村はずれに住む人間によって助けられた。その人間はかつて蛮族の町で彼に助けられた元奴隷の一人だったのだ。彼は最初こそ現状の屈辱に呪ったが、献身的な人間の看護を受けるうちに今まで感じたことの無い人間的な思いが自身に芽生えていることを自覚する。蛮族としての誇りと人族としての感情を併せ持ち、この先どのように生きて行くべきなのか葛藤している。

バリバリにプライドが高い元エリート。

自動失敗
チェック
○□□□⑤
○□□□⑩
○□□□⑮
○□□□㉔
○□□□㉘
○□□□㉚
○□□□㉜